

作成者：若原きなり

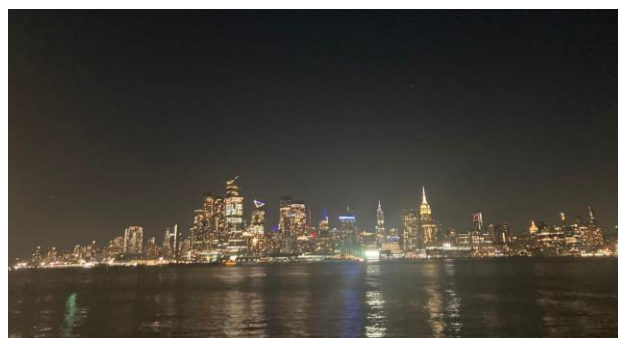
作成日：2025年1月5日

前学期のFinalを終えると、12月12日から約1ヶ月間は冬休みとなります。普段の学校生活とは違う貴重な体験ができました。

日本人の友人2名とアメリカ人1名、計4名での都市巡り旅行は素晴らしい思い出となりました。特に日本人の友人2人は留学最終学期を終えるタイミングだったため、最後に一緒に旅をすることができ良かったです。

### 【ニューヨーク】

フィンドレーは田舎で治安も良く、福井県と似た雰囲気地域なので、真反対の世界の大都市であるニューヨークを体験することができ、とても嬉しかったです。マンハッタン島という一つの島にニューヨークのほとんど全てが詰め込まれており、とても煌びやかなアメリカを象徴する都市だと感じました。私が一番感動した



のはブロードウェイミュージカルです。世界最高峰のパフォーマンスを生で観ることができ、その技術と表現力に圧倒されました。劇場の雰囲気も素晴らしく、夢のような時間を過ごしました。また、とても印象に残っている場所は9.11の博物館です。このテロが起こった時、私はまだ生まれていなかったのですが、この事件について深く知らなかったのですが、過去を学ぶことは大事だと感じました。当時の映像や写真を見る中で、技術が発展した現代で起きた事件ということを実感しました。煌びやかで美しいニューヨークの一方で、大麻の匂いがかかなり充満しているという部分もありました。大麻に慣れていない日本人には耐えられないほど匂いが強い場所もあり、海外の大都市を感じました。日本では大麻について会話することはほぼないですが、アメリカではかなり身近なものだということを知りました。オハイオ州では2023年11月から娯楽用大麻が合法となりました。日本では大麻は違法なので、大麻に対してかなり危ないものであるというイメージが強いですが、しかし、アメリカ人からするとタバコの方が危ないという認識が強いようです。確かに喫煙率は日本よりアメリカの方が低

く、国によってイメージがかなり違うものもあることを再認識しました。何事も思い込むのではなく、多角的な視点が大事だと改めて思いました。

### 【トロント】

旅の最後にカナダのトロントに行きました。トロントに行く途中にナイアガラの滝を見ることができました。秋休みに学校主催の旅行でナイアガラの滝に行ったのですが、その時はアメリカ側からの鑑賞だったのでカナダ側からも見ることができて嬉しかったです。何度見てもナイアガラの滝は圧巻でした。トロントの印象としては、多文化性と多様性が際立つ都市であるという点が挙げられます。街中にはさまざまな人種の方々が調和して生活しており、温かく穏やかな雰囲気が漂っていました。アジアの伝統料理を楽しめる本格的なレストランも多く、異国の地ながらどこか安心感を覚える場所でした。また、マイナス20度という極寒の気候を初めて経験しました。このような気候や街の雰囲気は、実際に現地を訪れなければわからないものであり、とても貴重な体験となりました。



### 【クリスマス】

クリスマスはアメリカ人の友人の家で過ごしました。アメリカにおけるクリスマスは日本の正月に近い位置づけにあります。家族が集まり、仕事も休みになる一年で最も大きなイベントです。このような特別な行事に招いていただいた友人とその家族にとっても感謝しています。クリスマス当日はサンタクロースだけでなく、家族同士でもプレゼント交換を行います。日本のクリスマスではKFCやクリスマスケーキを食べることなどを伝えるととても驚かれました。日本とアメリカ、それぞれの文化の違いを共有できたことが嬉しかったです。また、本場のクリスマスを体験できてよかったです。



### 【正月】

お正月はキャンパスに戻り、他の日本人と鍋やぜんざいを作り、日本を感じる年越しになりました。キャンパスの付近にアジアマーケットがあり、日本の調味料やお菓子などを購入

できます。普段、学校の食堂での食事やハンバーガー、ピザなどがメインの食事となるので日本食がとても恋しくなっていました。正月に日本らしい食事をするのができてとてもありがたかったです。今回の経験を通じて、日本や故郷である福井の良さを改めて実感することができました。日本では当たり前のことがアメリカでは難しいことを感じ、日本の文化を振り返る機会を得られたことで、自分自身のルーツを再確認する大切な時間となりました。

本報告書についてご質問、お問い合わせ等ございましたら、以下のメールアドレスまでご連絡ください。 wakaharak@findlay.edu